

2012.October VOL.03

あおきホットライン

病院広報誌

ご自由にお持ち帰りください。



特集

患者さんの想いを最優先に寄り添う看護を

まちのパートナー

高橋外科整形外科・デイサービスセンタージャム

このちゃんの栄養科レシピ

和風ポテトサラダ

お！簡単リハビリ紹介！

五十肩ストレッチ 棒体操

あ！行くんべえ。本庄

電気館カレー

き！になる情報

あおきの数字



医療法人 柏成会

青木病院

特集

患者さんの想いを最優先に 寄り添う看護を

看護副部長
新井弥穂子



看護部長
茂木登志枝



「この師長の下で働きたい！」

——茂木看護部長は、新築移転した10年前からですよ？

茂木 現病院を開設する準備段階から入りました。旧病院時代からの職員と新たに採用した職員がちょうど半々でしたので、まず注力したのは、スタッフ間のコミュニケーションです。全員と面談し、一人ひとりの看護に対する想いを聞き、私の考えも伝え、相違があれば軌道修正しながら、めざす方向を同じにしていってのです。

——めざした看護とは？

茂木 患者さんとご家族に寄り添えることを第一に考え、患者さん、ご家族の想いを最優先して看護に反映することです。患者さんはお一人おひとり違いますので、密接にコミュニケーションを取って、患者さんが感じていること、求めていること

をキャッチし、看護を提供したいと考えました。それは今でも変わりません。

——新井さんは3年前に赴任されたとのことですが、どんな印象でしたか？

新井 まず建物が綺麗で、玄関を入ったら病院の理念と「病院機能評価」の認定証が目に入りました。認定を受けるには各種マニュアルや職員の教育・研修体制を整えたり、準備が大変なことは知っていましたので、10年足らずで体制を整えたのかと感銘を受けたことを覚えています。そして、それだけの体制を短期間で整えた看護部長さんだから、もしかしたらとても厳しい方なのかなと思ったのですが、実際にお会いしたらとっても温かい印象で…。

茂木 ありがとうございます(笑)

新井 しかも家庭との両立のこ

とありま

一歩先を気遣えるように

——青木病院の看護部のいいところは？

新井 まず、人間関係が良いですね。採用面談が3回もあって、「しっかりと人選しているんだな」と思いましたが、実際に働き始めて「なるほど」と納得しました。皆、素直な人ばかりなんです。気持ちよく受け入れてくれたので、すぐに職場に馴染むことができました。

茂木 スタッフが働きやすくなければ患者さんに優しくできませんからね。私は、患者さんやご家族からお礼の言葉をいただくことが多い病院だと感じます。たとえばお看取りさせていただきます。いただいた患者さんのご家族が初七日や一周忌を終えて、「とてもよく見ていただきました」とわざわざ挨拶にいらっしやるこ

ともあります。それはスタッフが患者さんに親身になって接してくれているからこそでしょうから、本当に感謝しています。



新井 地域密着型という病院の特徴もあるのかもしれませんが、リハビリ中の患者さんに「昨日よりもしっかりと歩けていますね」など、治療に前向きになっていただけのようなお声かけ、患者さんの希望の一歩先を気遣えるようなお声かけができてい

るのかなと思います。それは、患者さん7人に対して看護師1人という人員体制と、看護助手やヘルパーも多いことから、ゆ

——来年3月から、看護部長は新井さんにバトンタッチされるとのことですが…。

茂木 すでに人望もあり、経験も豊富ですので、少しずつ新井さんらしさを出しながら、看護部をさらに成熟させてほしいと思います。

新井 10年で培われた基盤と体制がありますから、それをどう向上させていくかが課題です。地域に根ざした病院ですので、「患者さんが本当に望んでいる医療は何か」、他の職種のスタッフとも一緒に考えていきたいですね。その際、患者さんと最も長く接しているのが看護師ですので、私たちの想いとともに患者さんの声も代弁できる存在でありたいと思っています。

みんなの

連携先医療・福祉機関紹介

青木病院のパートナーを紹介します。

まちのパートナー

福祉編 第3回

株式会社三宝

デイサービスセンター ジャム

尾曲 悠希 所長



Q. 大切にされていること（理念等）や特徴を教えてください。

デイサービスセンター ジャムは、認知症のご高齢者の方に、食事・入浴などの介護や生活支援、機能訓練などのサービスを日帰りで提供する「認知症対応型（専門）」のデイサービスセンターです。

ジャムでは、住み慣れた地域で安心して生活が送れますよう、お一人おひとりのペース、個性に合ったサービスを提供することを心がけています。手づくりの温かいお食事、ゆっくりとお一人ずつ入浴できる環境を整え、一日に12名という少人数で、家庭的な雰囲気のなかでゆっくりとお過ごしいただけます。認知症であっても自分でできることがたくさんあります。個々の「できること」を見つけ、家庭的な雰囲気のなかで実践していただくことで利用者の皆さんの活動・生活意欲を高めていきたいと考えています。認知症のご高齢者は今後さらに増加し、それに応じ地域から求められることも多種多様になることが予想されます。現状のサービスはもちろん、将来的には地域から求められていることを敏感に感じ取り、対応できる施設に成長したいと考えています。当法人では居宅介護支援事業所の機能（ケアプランセンター ジャム）もありますので、連携しながら迅速に対応できると考えています。

本庄市（西五十子）で今のサービスを開始し2年が経とうとしています。これからも今まで通り少人数だからこぞできる「家庭的なぬくもり」を提供することを心がけ、しっかりと地域に根付いていきたいと思ひます。

Q. 青木病院へのコメント（メッセージ）をお願いします。

分野は異なりますが、同じ本庄市で地域の健康を担っています。これからも連携しながら地域に貢献できればと思います。宜しくお願いいたします！



埼玉県本庄市西五十子446番地15
TEL 0495-24-8864（休日／日曜日）

医療編 第3回

医療法人

高橋外科整形外科

高橋 公男 院長



Q. 院長先生が大切にされていることを教えてください。

ひとりの医師が治すことのできる病気やケガの範囲が狭くなったのは、私自身、医者能力の問題もあるかもしれませんが、それ以上に医学・医療の専門がいつそう細かく分かれるようになったこと、医師の力を専門分野に限って発揮するように社会から求められてきたことがあると思っています。これについて私は少し疑問に感じることがあります。

部分、部分を治してそれを組み立てるような医療ではなくて、私は患者さん全体を見させてもらい問題のあるところを見つけ、何が優先されるべきか、私にはカバーできない専門的な治療の必要性があるかなどを考えて、患者さんのすべてと向き合っていく医療を考えています。

もちろん患者さんの言うがままにということではなくて、患者さんの意向に沿わないことでもはっきりと伝えるようにしています。

Q. 地域医療について院長先生のお考えをお聞かせください。

地域に暮らす人々の健康の維持に必要な医療資源を考えますと孤立したひとりの医師が悪戦苦闘する医療より、複数の医師が、いろんな見方で、立て横斜めから、患者さんを見て治療していく医療が求められています。病院と小さな医院とか、小さな医院同士の連携がますます大切になっていくと感じます。私自身は小さな力ですが今後も地域医療の歯車のひとつとして努めて行こうと思っています。

Q. 青木病院へのコメント（メッセージ）をお願いします。

日ごろ紹介患者さんをお引き受けいただき感謝しております。地域の2次救急病院としてますますの充実を期待しています。



埼玉県本庄市千代田1-4-22 TEL 0495-22-6211
（診療時間）●9時～12時 13時30分～18時 ●休診日：日曜日、祝日

このちゃんの栄養科レシピ

和風ポテトサラダ

調理時間／20分 84kcal(1人分)

食欲の秋

ホックホクのじゃがいもと春菊の香りの
ちょっとかわったポテトサラダは
いかがでしょうか



今回は、お弁当に便利なポテトサラダをご紹介します。
春菊を加えることで、味のアクセントになり、トマトの
酸味とかつお節の香りでお箸が進む一品です。春菊の旬
は秋から冬ですが、春に花を咲かせることからこの名が
ついたといわれています。β-カロテンが豊富なため、がん
予防や肌荒れに効果が期待でき、また春菊のもつ独特
な香りが自律神経に作用し、胃腸の働きをよくする効果
があります。

このレシピは、春菊が苦手な方も、マヨネーズが入ること
で苦味が消え、食べやすくなっているため、ぜひお試
しください!!

中野古乃佳
(このちゃん)



じゃが芋が熱々のうちに、生の春菊を入れて
しんなりさせるのがポイントです!!

材料 (4人分)

じゃが芋(乱切り)……中2個
塩……………お好みで
レモン汁……………適量
春菊(葉のみ摘む)……1/4束
トマト(乱切り)……1/2個
1/2マヨネーズ……大さじ1
正油……………大さじ1/2
かつお節……………お好みで



じゃが芋を茹でて水を切る。



じゃが芋が熱いうちに塩、ポッカレモンをふり、春菊を加える。



2の粗熱がとれたら、トマトを入れる。



1/2マヨネーズ、正油、かつお節を和えて完成。

お! 簡単リハビリ紹介!

～これなら毎日できるぞ～

五十肩ストレッチ 棒体操

五十肩といえば、「肩の痛み、運動制限」が特徴です。また、五十肩は別名を「フローゼンショルダー（凍結肩）」と言い、肩関節の硬直（硬くなって動かなくなる）が主な原因と言われています。急性炎症期では、安静にして患部を冷やすことが大切ですが、慢性期においては、患部を温めて積極的に体操した方が予後が良くなります。

1



棒を上げる運動

両手で棒を握り、肘を伸ばしたままできるだけ棒を高く持ち上げます。

2



左右に棒を振り上げる運動

体の前で棒の両端を握り、痛くない方の手で棒を横に突き上げ、痛い方の手を斜め上へ高く押し上げます。(上の写真のように、痛い方の手は手のひらを外に向けるようにして握ります)。

3



背中後ろで腕を伸ばす運動

腰の後ろで棒の中ほどを握り、棒を体から離すように後ろへ挙げます。

4



背中後ろで棒の上げ下げ運動

腰の後ろで棒の中ほどを握り、肘を曲げながら、棒を体に沿うように上に挙げます。

POINT



理学療法士 小池 織帆

全ての運動を10回を1セットとし、1日2～3セット行うのが理想的です。運動は、毎日コツコツ続けることが大切です。痛みに合わせて無理をせず、動く範囲内で行って下さい。入浴後など、肩を温めてから行うと効果的です。

あ! 行くんべえ。本庄

電気館カレー
本庄の中山道にある、昭和レトロなカレー屋『電気館カレー』に行ってきました。大正3年、埼玉県で初めて『本庄電気館』という映画館ができました。本庄電気館と中山道を繋ぐ道は電気館通りと呼ばれ、映画を観に行く人で大変賑わっていたそうです。今回のお店は、そんな歴史ある電気館通りに面していることから今の名前になったとか。店内に入ると当時実在した商店のポスターなどが飾られ、平成↓昭和初期へタイムスリップ。

「賑やかだった昭和の雰囲気



電気館カレー

埼玉県本庄市中央1-1-1
TEL. 0495-24-4115
営業時間/11時30分~14時
定休日/毎週水曜日

気をもう一度取り戻したい、世間話でもしながら昔の本庄に想いを馳せてもらいたい」というオーナー金子さんの思いが店内に溢れています。このオススメメニューは「2色のカレー」。ほうれん草をベースにした緑色のポークカレーと、トマトベースのビーフカレー。口の中に2つの味と食感が広がり、ペロッと完食しちゃいます!トッピングも10種類と充実。なかでも一番人気は昔懐かしのホクホクコロッケです。その他のトッピングメニューは行ってくるのお楽しみ。懐かしいカレーを味わいながら、今昔を舌と体で感じてみてはいかがでしょう?

き!になる情報

—あおきの数字—

97人

青木病院の職員数

青木病院のスタッフの総数は**97**人。このうち、一番多いのはもちろん看護師!全体の40.2% (39人)です。

病院は女性が多い職場ですが、近年では男性職員の活躍の場も増えています。

これからもスタッフ全員で力を合わせて、患者さん、地域へ貢献できるよう努力してまいります。

平成24年4月から7月までに青木病院に来院された患者さまは合計で17979人でした。

月平均は4495人。一日平均外来患者数は**180**人でした。

ちなみに、大リーグで活躍している野球のイチロ-選手の身長は180cm。

180人

青木病院に来院された患者数 (平成24年4月~7月)

青木病院 外来診療表

2012.10月現在

診療科		月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	青木 隆志	今西 淳悟	青木 隆志	鳥尾 哲矢	青木 隆志	第1、3、5 群馬大学医師 第2、4 青木 隆志
		埼玉医大医師		吉川 陵		埼玉医大医師	
	午後	青木 隆志	休診	青木 隆志	鳥尾 哲矢	青木 隆志	
		埼玉医大医師		吉川 陵		埼玉医大医師	
内科 消化器・肝臓 (橋本良明医師) 呼吸器 (野本泰介医師) (大塚健蔵医師)	午前	橋本 良明	橋本 良明	野本 泰介	野本 泰介	橋本 良明	糖尿病・甲状腺 専門医師
			禁煙外来				
		大塚 健蔵	青木 三重子	大塚 健蔵	青木 三重子	野本 泰介	大塚 健蔵
			大塚 健蔵		大塚 健蔵		
	午後	橋本 良明	15:30～診療 青木 三重子	橋本 良明	青木 三重子	野本 泰介	大塚 健蔵
		野本 泰介	大塚 健蔵	青木 三重子	大塚 健蔵		
		大塚 健蔵					
外科 (9:30～診療)	午前	青木 謙二	休診	休診	青木 謙二	休診	休診
	午後	青木 謙二	青木 謙二		青木 謙二		
泌尿器科 (9:30～診療)	午前	休診	休診	休診	休診	松本 和久	休診
	午後					松本 和久	
循環器科 (14:30～診療)	午後	土屋 寛子	休診	休診	休診	第2、4 館野 利絵子	第1、3、5 中野 明彦 第2、4 後藤 耕作
リハビリ科	午前	月曜日～土曜日まで実施しています。					

※事情により、外来診療表の内容が変更されることがございます。 **お電話でのお問い合わせ先(予約専用電話) 0495-25-5533**

【企画・発行】

医療法人 青木病院 広報委員会
柏成会

〒367-0063 埼玉県本庄市下野堂1丁目13番27号
TEL.0495-24-3005 FAX.0495-24-3007

<http://www.aoki-hospital.com>

受付時間/午前 8:30～12:30 午後 14:30～17:30
診療時間/午前 9:00～13:00 午後 15:00～18:00

